

AUDIT (アルコールスクリーニングテスト)

以下の1から10までの各項目について、最もあてはまる回答の番号に をつけてください。

検査実施時は、点数を入れていないものを使用した。

1. あなたはふだん酒類(アルコール含有飲料)を、平均するとどの位の頻度で飲みますか。

1 (0点) まったく 飲まない	2 (1点) 1か月に 1回以下	3 (2点) 1か月に 2~4回	4 (3点) 1週間に 2~3回	5 (4点) 1週間に 4回以上
---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------	---------------------------

2. 飲酒するときには、通常どのくらいの量を飲みますか。次の表を参考にお答えください。

・「日本酒」1合 = 2単位	・「ビール」大瓶1本 = 2.5単位
・「ウイスキー」水割りダブル1杯 = 2単位	・「焼酎・泡盛」お湯割り1杯 = 1単位
・「ワイン」グラス1杯 = 1.5単位	・「梅酒」小コップ1杯 = 1単位

1 (0点) まったく 飲まない	2 (0点) 1~2単位 以下	3 (1点) 3~4単位	4 (2点) 5~6単位	5 (3点) 7~9単位	6 (4点) 10単位以上
---------------------------	--------------------------	--------------------	--------------------	--------------------	---------------------

3. 一度に6単位以上飲酒することがありますか。あるとすればどのくらいの頻度ですか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

4. 飲み始めたら、やめられなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

5. 普通の状態だとできることを、飲酒していたためできなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度ありましたか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

6. 深酒の後で体調を整えるために、翌朝飲酒（迎え酒）をしなくてはならなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

7. 飲酒後、罪悪感や自責の念にかられたことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

8. 深酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

1 (0点) ない	2 (1点) 1か月に 1回未満	3 (2点) 1か月に 1回	4 (3点) 1週間に 1回	5 (4点) 毎日あるいは ほとんど毎日
-----------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------------

9. あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かが怪我をしたことがありますか。

1 (0点) ない	2 (2点) あるが、 過去1年間に はない	3 (4点) 過去1年間にある
-----------------	------------------------------------	-----------------------

10. 肉親や親戚、友人、医師、あるいは他の健康管理にたずさわる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすようにすすめたりしたことがありますか。

1 (0点) ない	2 (2点) あるが、 過去1年間に はない	3 (4点) 過去1年間にある
-----------------	------------------------------------	-----------------------

ワークブック

考えてみよう 飲酒と健康・運転

- このワークブックは、みなさんがご自分のお酒の飲み方をふり返り、飲み方を少し変えてみようと思われた時に、そのお手伝いをするために、成功した先人の経験をもとに作られたものです。
- このワークブックは、とくに飲酒運転の予防を目的にして作られています。
- がまんしなくても、コツさえつかめば生活習慣を変えることができることを、あなたも体験してみましょう。
- 記入していただくところは の中です。







氏名:

2009年8月第1版
久里浜アルコール症センター

ステップ-1

自分の飲酒量を確かめよう

いつもの1杯は何ドリンク？

日本酒 (15%)	ウイスキー (40%)	ビール (5%)	缶チュー ハイ(7%)	焼酎 泡盛 (25%)	ワイン (12%)
1合	ダブル1杯	中びん1本 (500mL)	1缶 (350mL)	1合	グラス1杯
					
2.2 ドリンク	2 ドリンク	2 ドリンク	2 ドリンク	3.6 ドリンク	1.2 ドリンク

参考:
いろいろな
お酒の
ドリンク数



お酒の酒類	お酒の量	ドリンク数
ビール・発泡酒	コップ 1杯	0.7
	中ジョッキ 1杯	1.3
	350ml 1缶	1.4
	500ml 1缶	2.0
	大ビン633ml 1本	2.5
焼酎お湯割り (コップで)	薄目(焼酎3、お湯7) 1杯	0.9
	中くらい(焼酎5、お湯5) 1杯	1.8
	濃目(焼酎8、お湯2) 1杯	2.4
ウイスキー (グラスで)	ロック 1杯	2.8
	シングル 1杯	1.0
カクテル	コップ 1杯	1.0
焼酎・泡盛	35度 1合	5.0
	30度 1合	4.3
	20度 1合	2.9
梅酒	グラス 1杯	0.3



アルコール飲料のドリンク数の求め方

公式！

$$\begin{aligned} & \text{アルコール飲料に含まれるアルコールの量 (グラム)} \\ & = \text{アルコール飲料の量 (ml)} \times \text{アルコール濃度 (度数/100)} \times \text{アルコール比重 (0.8g/ml)} \end{aligned}$$

それでは、例題です。

問. ビール中ビン(またはロング缶)(500mL)1本は何ドリンク？

$$\begin{array}{ccccccc} \text{答.} & \text{量(ml)} & \text{アルコール濃度} & \text{アルコール比重} & & & \\ & 500 & \times 0.05 & \times 0.8 & = & 20\text{グラム} & \end{array}$$

ここで、

「純アルコール10グラムを含むアルコール飲料」=「1ドリンク」です。

したがって、

ビール中ビン1本はアルコール20グラムを含むため、2ドリンクになります。

あなたが最近飲んだお酒の量を計算してみよう



$$\begin{array}{ccccccc} & \text{量(ml)} & \text{アルコール濃度} & \text{比重} & & & \\ & \boxed{} & \times \boxed{} & \times \boxed{} & = & \boxed{} & \text{グラム} \\ & & & & = & \boxed{} & \text{ドリンク} \end{array}$$

ヒント

何種類かのお酒を飲んだ場合は、お酒の種類ごとにドリンク数を計算し、それらを合計します。

ステップ-2

自分の飲酒問題について考えよう

AUDIT(オーディット)は、WHO(世界保健機関)が開発した、飲酒問題の程度を調べるテストです。

わたしのAUDITの点数は 点です。

下の図1で自分の位置を確認してみましょう。



図1.AUDITの点数と飲酒問題との関係



AUDIT点数が示す飲酒の影響と望ましい対処

0～7点の方は…

- ・今のところ、危険の少ないお酒の飲み方です。
- ・今後も健康的なお酒との付き合いを心がけてください。

8～14点の方は…

- ・あなたの健康や社会生活に影響が出るおそれがあります。
- ・これまでのお酒の飲み方を修正された方が良いでしょう。
- ・1日2ドリンクまでの飲酒にとどめましょう。

15点以上の方は…

- ・アルコール依存症がうたがわれます。
- ・次のページの解説をよく読んでください。
- ・今後の目標は“断酒”にしましょう。

アルコール依存症とは

- ★ 繰り返したくさん飲酒した結果、発症する病気です
- ★ 誰でもアルコール依存症になる可能性があります
- ★ ただ単に個人の性格や意志の問題ではありません

症状

- 飲酒したいという強烈な欲求(渴望)がわきおこる
- 飲酒のコントロールがきかない
- 飲酒することが生活の中心となる
- 飲酒以外の楽しみがなくなる
- 飲酒による問題が悪化しているにもかかわらず酒をやめない
- アルコールが体から切れてくると、手指のふるえや

発汗などの離脱症状(禁断症状)が出現する

- 以前と比べて酔うために必要な酒量が増えるなど

対処法

断酒しかありません。

ほどほどに飲もうとしても、だんだん酒量が増えていきます。

ご自分で酒がやめられない場合は、専門病院での治療をうける必要があります。

ステップ-3

アルコールの分解について知ろう

まず基礎知識から

- アルコールの分解には、性・年齢・体質・体格などの個人差、食事・睡眠などの影響、血中濃度がゼロに近づくと分解が遅くなること、など複雑な要因が影響している。
- これらを考慮して、分解速度は**平均1時間に0.5ドリンク(5g)程度**と考えるとよい。これは、ビールでだいたい350mL缶の3分の1、日本酒で4分の1合弱にあたる。
- 多量の汗や尿でも体外に出るアルコールは、わずかである。体内のアルコールを無くすには、分解を待たねばならない。

計算してみよう

ステップ1の答え
を書きましょう

問1. わたしが最近飲んだお酒の量は、 ドリンクです。

問2. あなたが最近飲んだお酒の量だと、運転できるまでに待たなければならない時間は？

時間

ステップ-4

飲酒運転について考えてみよう

飲酒運転をする理由は様々だと思えます。どのような理由で、多くの人達は飲酒運転をしていると思えますか。思いつくものを下の欄に書き出してみましよう。

- (例) 飲酒運転をしても事故を起こさないと思っている。
-
-
-
-

飲酒時は、飲酒していない時に比べて、危険な運転をしやすくなるといわれています。もし、あなたが飲酒運転をした場合、どのような運転をするでしょうか。

- (例) 運転操作があぶなくなる。
-
-
-
-

飲酒運転を回避するには、どのような方法があると思いますか。
以下で、あてはまるものがあれば、チェックしてください。

- 少しの飲酒量なら飲酒運転しても大丈夫という認識をあらためる。
- お酒を飲んだら、お酒が完全に体から抜けるまで、時間を置く。
- 翌日運転することがわかっている場合は、酒量を減らす。
- お酒を飲みに行くときには、公共交通機関を使う。
- たとえ慣れている場所や近い場所でも、飲酒して運転しない。
- 飲酒運転で検挙されれば仕事や家族を失うかもしれないことを思い出す。
- 飲酒運転による事故の被害者の痛みを思い出す。



他にどのような方法があるでしょうか。
下の欄に書いてみましょう。

-
-
-

ステップ-5

危険な状況のリストアップ

- お酒をたくさん飲みたいという欲求の現れ方は、時間帯や場所、その時の気分、一緒にいる人などの周囲の状況で変わってきます。
- 以前あなたがお酒を飲みすぎた時のことを思い浮かべて下さい。
- あなたがついお酒を多く飲んでしまう状況のパターンを見つけましょう。

危険な状況リスト

リストの中から、あなたがつい量を多く飲んでしまう状況を**4つ選んでチェック**しましょう。他にあれば自由に書いてください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 葬式、法事、結婚式などの行事 | <input type="checkbox"/> ゆうつな気分の時 |
| <input type="checkbox"/> 仲間や仕事場の同僚よとの宴会 | <input type="checkbox"/> イライラしている時 |
| <input type="checkbox"/> 居酒屋、スナック、カラオケに行った時 | <input type="checkbox"/> 家族と言い争いをした時 |
| <input type="checkbox"/> 近所の人との会合、寄り合い | <input type="checkbox"/> 友人や上司に批判をされた時 |
| <input type="checkbox"/> 余暇を楽しみ、リラックスしたい時 | <input type="checkbox"/> 何か失敗して後悔している時 |
| <input type="checkbox"/> コンビニや自販機の前を通りかかった時 | <input type="checkbox"/> 怒りの感情がわいた時 |
| <input type="checkbox"/> 仕事帰り | <input type="checkbox"/> 何か一つの事を成し遂げた時 |
| <input type="checkbox"/> 休日の前夜、週末 | <input type="checkbox"/> 眠れない時、眠りたい時 |
| <input type="checkbox"/> 寒い時、暑い時 | <input type="checkbox"/> お金や給料をもらった時 |
| <input type="checkbox"/> うれしい時、気分が高揚している時 | <input type="checkbox"/> 体が疲れた時、体調が悪い時 |
| <input type="checkbox"/> 心配事がある時 | <input type="checkbox"/> 頭痛や体に痛みがある時 |
| <input type="checkbox"/> 一人でいる時 | <input type="checkbox"/> お腹が空いている時 |
| <input type="checkbox"/> ひまな時、退屈な時 | <input type="checkbox"/> _____ |
| <input type="checkbox"/> さびしい時 | <input type="checkbox"/> _____ |
| | <input type="checkbox"/> _____ |

あなたの対処法を考えましょう！



- ここではあなたの対処法を考えていただきます。
- あなたが前ページで挙げた、飲みすぎてしまう4つの危険な状況でも、酒量を増やさないでうまく乗り越える対処法を、2つずつ挙げてみましょう！

危険な状況1:

対処法1:

対処法2:

危険な状況2:

対処法1:

対処法2:

危険な状況3:

対処法1:

対処法2:

危険な状況4:

対処法1:

対処法2:

ステップ-6

飲酒と運転の具体的な目標を立てよう

目標を立てるためのアドバイス

①あなたが実現できそうな目標を！！

気を使って無理な目標設定をする必要はありません。

②なるべく具体的に！！

「一滴も飲まない」という目標や、「1日にカンビール1本までに量を減らす」という目標があります。また、「3日間で日本酒5合まで」というような期間を決めた目標設定もありますね。

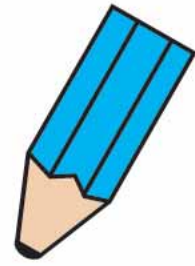
③お酒だけでなく、運転についても目標を立てよう！！

例えば「飲んだら絶対に運転しない」、「二日酔いかもしれない時には運転しない」などです。

重要！！

ステップ2で、**アルコール依存症**が疑われた場合は、飲酒の目標は、「**今後はお酒を一滴も飲まない**」、つまり、「**断酒する**」にしましょう。

★目標を書きましょう★



私の飲酒に関する目標は……

-
-

私の運転に関する目標は……

-
-

自分の行動を変えるためには、目標を他の人に宣言することが重要です。

私は自分の目標を、 に宣言します。

ステップ-7

私の健康・生活日記

- ご自分の飲酒習慣を変えたいと思っている方は、毎日の飲酒について正直に記録してゆくことが手助けになります。
- ご自分が立てた目標を記録することで、少しずつ目標に向かっていくことが確認でき、励みにもなります。



すでに、あなたはワークブック(ステップ6)で、ご自分の「**飲酒に関する目標**」を立てました。それを思い出して、その目標を下の枠にもう一度書いて下さい。

私の飲酒に関する目標は……

-
-

飲酒・生活日記では、この目標が毎日どのくらい達成できたか、確認していきます。日記の付け方は、次のページのとおりです。

日記の付け方の例

飲酒目標: 1日2ドリンク(ビール中ビンまたはロング缶 1本)

1 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
○月○日(月)	ビール500mL瓶2本と、25度の焼酎2合	同僚の送別会があり、遅くまで飲んだ	×
○月△日(火)	全く飲まなかった	前夜に飲みすぎたので、体に悪いと思い、飲むのを止めた	◎
○月×日(水)	ビール(500mL)1缶	夕食前に野球を見ながら一人で飲んだ	○

記入の手順

手順1.

- ・まず、「**飲んだ種類と量**」を記入して下さい。
- ・できるだけ**具体的に**書いてください。
- ・ご自分の目標と比較する場合に、**ドリンク数を計算すると便利**です。
- ・ドリンクの換算表は「ワークブック」または「換算表」を見て下さい。

手順2.

- ・飲酒した時は、「**飲んだ状況**」を記入します。これは、お酒に近づく危険な状況や心理状態を知るためのヒントになります。
- ・お酒を飲まないで済んだ日には、その日に**あなたが使った対処方法**を「飲んだ状況」に記入して下さい。

手順3.

- ・「**飲酒目標達成**」には、全く飲まなかった場合「◎」、飲んだが飲酒目標以下であった場合「○」、飲酒目標を超えてしまった場合「×」を記入して下さい。

1 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

2 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

3 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

4 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

5 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

6 週目	飲んだ種類と量	飲んだ状況	飲酒目標達成
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			
月 日()			

ゴールイン

これでワークブックは終了です。

最後までお疲れ様でした。

今後も、健康的なお酒との付き合いをこころがけてください。

また、飲酒運転を絶対にしないようにしましょう。



注：もし、アルコール依存症がうたがわれ、
断酒ができなかった方は、専門医療機関への
受診をおすすめします。



受講者の皆さんへ
アンケート調査に御協力ください。

**試行実施した講習に関するアンケート
(受講者用)**

この度は、警察庁の実施する調査研究に御協力をいただきまして、ありがとうございました。

今後の講習内容等を検討するために、皆様の貴重な御意見を参考にさせていただきたいと思いますので、是非、アンケートに御協力をお願いいたします。

なお、アンケート結果は、本調査研究のみに使用され、他の目的に使用することはありません。

記入日 _____

氏 名 _____

アンケート調査

1 年齢を教えてください。

歳

2 性別を教えてください（あてはまるもの一つに ）。

- 1 男性
- 2 女性

3 現在、あなたはどのような仕事をしていますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 専門的、技術的職業従事者（医師、弁護士、建築士など）
- 2 管理的職業従事者（会社経営者、会社管理職など）
- 3 事務従事者（会社事務系職員、事務系公務員など）
- 4 販売従事者（小売業店主、スーパー・デパート販売員など）
- 5 サービス職業従事者（飲食店・ホテル従業員、理容師など）
- 6 保安職業従事者（警察官、消防士、自衛官、警備員など）
- 7 農林漁業作業者（農林・漁業・林業従事者など）
- 8 運輸・通信従事者（バス・タクシー・トラック運転手など）
- 9 生産工程・労務作業者（工場勤務者、大工、建設作業員など）
- 10 主婦
- 11 学生
- 12 無職

4 今回の講習を受けている間、飲酒量はどのように変わりましたか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 減った
- 2 変わらない
- 3 増えた
- 4 わからない

5 今回、講習の実施方法を、2日連続13時間の講習から、6週間で4回の講習としましたが、受講のために費やす時間を考えて、受講の負担についてはどのように感じますか(あてはまるもの一つに)。

- 1 負担が大きい
- 2 ちょうどいい
- 3 負担が小さい
- 4 わからない

6 今回の講習を受けてみて、この講習を通常受ける取消処分者に対して実施する講習として、正式に位置づけることについてどう思いますか(あてはまるもの一つに)。

- 1 正式に位置づけるべきである
- 2 正式に位置づけるべきでない
- 3 わからない

7 今回の講習を受けてみて、他に新たに取り入れるべきことはありますか(あてはまるもの一つに)。「1」に をつけた方は、何を取り入れるべきかを括弧内に記入してください。

- 1 取り入れるべきことがある

[]

- 2 取り入れるべきことはない
- 3 わからない

8 今回の講習を受けてみて、この講習から外すべきことはありますか（あてはまるもの一つに ）。「1」に をつけた方は、何を外すべきかを括弧内に記入してください。

1 外すべきことがある

[]

2 外すべきことはない

3 わからない

9 呼気検査、ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム、飲酒運転をテーマとしたディスカッション及びアルコール依存症の疑いを判定する簡易テストを新たに導入した今回の講習と、これらの講習項目を導入していない今までの講習とを比較して、どちらの講習の方がよいと思いますか（あてはまるもの一つに ）。

1 今回受けた講習の方がよい

2 今までの講習の方がよい

3 わからない

10 呼気検査、ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム、飲酒運転をテーマとしたディスカッション及びアルコール依存症の疑いを判定する簡易テストのうち、どの講習項目がためになったと思いますか（あてはまるものに 。複数回答可。）

1 呼気検査

2 ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム

3 飲酒運転をテーマとしたディスカッション

4 アルコール依存症の疑いを判定する簡易テスト

5 自分にとってためになったものはない

6 わからない

11 その他、今回受講した講習について御意見がありましたら、括弧内に自由に記載してください。

A large, empty, rounded rectangular bracket structure, intended for the respondent to write their comments or feedback regarding the training session.

講師の皆さんへ
アンケート調査に御協力ください。

**試行実施した講習に関するアンケート
(講師用)**

この度は、警察庁の実施する調査研究に御協力をいただきまして、ありがとうございました。

今後の講習内容等を検討するために、皆様の貴重な御意見を参考にさせていただきたいと思いますので、是非、アンケートに御協力をお願いいたします。

なお、アンケート結果は、本調査研究のみに使用され、他の目的に使用することはありません。

アンケート調査

1 年齢を教えてください。

歳

2 性別を教えてください（あてはまるもの一つに ）。

- 1 男性
- 2 女性

3 処分者講習の講師としての経験年数を教えてください（あてはまるもの一つに ）。

- 1 10年以上
- 2 5年以上10年未満
- 3 3年以上5年未満
- 4 1年以上3年未満
- 5 1年未満

4 飲酒運転違反者に対して実施する講習のカリキュラムは、他の違反者に対して実施する講習のカリキュラムと別にしたほうがよいと思いますか（あてはまるもの一つに ）。「1」に をつけた方又は「2」に をつけた方は、そのように思う理由を括弧内に記入してください。

1 カリキュラムを別にしたほうがよい

2 カリキュラムを別にしないでよい

3 わからない

5 今回、講習の実施方法を、2日連続13時間の講習から、6週間で4回の講習としましたが、講習実施のために費やす時間を考えて、講習実施に係る負担についてはどのように感じますか(あてはまるもの一つに)。

- 1 負担が大きい
- 2 ちょうどいい
- 3 負担が小さい
- 4 わからない

6 今回の講習を実施して、今回の講習を、今後、飲酒運転違反者に対して実施する講習として、正式に位置づけることについてどう思いますか(あてはまるもの一つに)。

- 1 正式に位置づけるべきである
- 2 正式に位置づけるべきでない
- 3 わからない

7 今回の講習を実施して、他に新たに取り入れるべきことはありますか(あてはまるもの一つに)。「1」に をつけた方は、何を取り入れるべきかを括弧内に記入してください。

- 1 取り入れるべきことがある

[]

- 2 取り入れるべきことはない
- 3 わからない

8 今回の講習を実施して、この講習から外すべきことはありますか（あてはまるもの一つに ）。「1」に をつけた方は、何を外すべきかを括弧内に記入してください。

1 外すべきことがある

[]

2 外すべきことはない

3 わからない

9 呼気検査、ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム、飲酒運転をテーマとしたディスカッション及びアルコール依存症の疑いを判定する簡易テストを新たに導入した今回の講習と、これらの講習項目を導入していない今までの講習とを比較して、どちらの講習の方がよいと思いますか（あてはまるもの一つに ）。

1 今回実施した講習の方がよい

2 今までの講習の方がよい

3 どちらも変わらない

10 呼気検査、ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム、飲酒運転をテーマとしたディスカッション及びアルコール依存症の疑いを判定する簡易テストのうち、どの講習項目が飲酒運転の再犯防止に効果的であると思いますか（あてはまるもののに 。複数回答可。）

1 呼気検査

2 ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム

3 飲酒運転をテーマとしたディスカッション

4 アルコール依存症の疑いを判定する簡易テスト

5 効果的なものはない

11 その他、今回実施した講習について御意見がありましたら、括弧内に自由に記載してください。

A large, empty, rounded rectangular bracket structure, intended for the respondent to provide their own comments or feedback regarding the training session.

受講者の皆さんへ
アンケート調査に御協力ください。

講習効果に関するアンケート

この度は、警察庁の実施する調査研究に御協力をいただきまして、ありがとうございました。

今後の講習内容等を検討するために、皆様の貴重な御意見を参考にさせていただきたいと思っておりますので、是非、アンケートに御協力をお願いいたします。

なお、アンケート結果は、本調査研究のみに使用され、他の目的に使用することはありません。

記入日 _____ 月 _____ 日

氏 名 _____

アンケート調査

1 今回の講習を終了後、あなたは飲酒運転をやめようと思いましたが（あてはまるもの一つに ）。

- 1 飲酒運転をやめようと思った
- 2 飲酒運転をやめようと思わなかった

2 今回の講習を終了後、講習を受ける前と比べて飲酒量はどのように変わりましたか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 減った
- 2 変わらない
- 3 増えた
- 4 わからない

3 今回の講習を終了後、飲酒運転を思いとどまった回数はどれくらいありますか。

回

4 今回の講習を終了後、飲酒運転を行わないために、どのようなことに気をつけるようになりましたか（あてはまるもの一つに ）。「その他」に をつけた方は、括弧内に気をつけるようになったことを記入してください。

- 1 少しの飲酒量でも飲酒運転しなくなった
- 2 お酒を飲んだら、お酒が完全に体から抜けるまで、時間を置くようになった
- 3 翌日運転することがわかっている場合は、酒量を減らすようになった
- 4 お酒を飲みに行くときには公共交通機関を使うようになった
- 5 慣れている場所や近い場所に行くときでも、飲酒運転しないようになった
- 6 飲酒運転で検挙されれば、仕事を失ったり、家族を失ったりするかもしれないということを常に考えるようになった
- 7 飲酒運転による事故の被害者の痛みを常に思うようになった
- 8 気をつけるようになったことは特にない
- 9 その他

[]

5 今回、受講した講習で飲酒運転の危険性について理解できましたか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 よく理解できた
- 2 少し理解できた
- 3 あまり理解できなかった
- 4 全然理解できなかった

受講者の皆さんへ
アンケート調査に御協力ください。

講習効果に関するアンケート

警察庁では、飲酒運転による交通事故をなくすためのより効果的な方策（講習の改善等）を検討する調査研究を行っていますが、その一環として、現行の取消処分者講習を受講していただいた方に対して、講習効果についてアンケート調査を実施しております。

今後の講習内容等を検討するために、皆様の貴重な御意見を参考にさせていただきたいと思っておりますので、是非、アンケートに御協力をお願いいたします。

アンケート結果は、本調査研究のみに使用され、他の目的に使用することはありません。

記入日 _____ 月 _____ 日 _____

氏 名 _____

ア ン ケ ー ト 調 査

1 年齢を教えてください。

歳

2 性別を教えてください（あてはまるもの一つに ）。

- 1 男性
- 2 女性

3 現在、あなたはどのような仕事をしていますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 専門的、技術的職業従事者（医師、弁護士、建築士など）
- 2 管理的職業従事者（会社経営者、会社管理職など）
- 3 事務従事者（会社事務系職員、事務系公務員など）
- 4 販売従事者（小売業店主、スーパー・デパート販売員など）
- 5 サービス職業従事者（飲食店・ホテル従業員、理容師など）
- 6 保安職業従事者（警察官、消防士、自衛官、警備員など）
- 7 農林漁業作業者（農林・漁業・林業従事者など）
- 8 運輸・通信従事者（バス・タクシー・トラック運転手など）
- 9 生産工程・労務作業者（工場勤務者、大工、建設作業員など）
- 10 主婦
- 11 学生
- 12 無職

4 今回の講習を終了後、あなたは飲酒運転をやめようと思いましたが（あてはまるもの一つに ）。

- 1 飲酒運転をやめようと思った
- 2 飲酒運転をやめようと思わなかった

5 今回の講習を終了後、講習を受ける前と比べて飲酒量はどのように変わりましたか
(あてはまるもの一つに)。

- 1 減った
- 2 変わらない
- 3 増えた
- 4 わからない

6 今回の講習を終了後、飲酒運転を思いとどまった回数はどれくらいありますか。

回

7 今回の講習を終了後、飲酒運転を行わないために、どのようなことに気をつけるようになりまし
たか(あてはまるものに 。複数回答可。)。「その他」に をつけた方は、括弧内に気をつけるよ
うになったことを記入してください。

- 1 少しの飲酒量でも飲酒運転しなくなった
- 2 お酒を飲んだら、お酒が完全に体から抜けるまで、時間を置くようになった
- 3 翌日運転することがわかっている場合は、酒量を減らすようになった
- 4 お酒を飲みに行くときには公共交通機関を使うようになった
- 5 慣れている場所や近い場所に行くときでも、飲酒運転しないようになった
- 6 飲酒運転で検挙されれば、仕事を失ったり、家族を失ったりするかもしれないこ
とを常に考えるようになった
- 7 飲酒運転による事故の被害者の痛みを常に思うようになった
- 8 気をつけるようになったことは特にない
- 9 その他

8 今回、受講した講習で飲酒運転の危険性について理解できましたか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 よく理解できた
- 2 少し理解できた
- 3 あまり理解できなかった
- 4 全然理解できなかった

9 飲酒運転の違反者に対しては、今回受講した講習に、もっと飲酒運転の再発防止のための講習項目を取り入れるべきだと思いますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 もう少し取り入れるべきである
- 2 今の講習内容で十分である
- 3 わからない

10 飲酒運転の違反者に対しては、実車講習の時間を短くして、飲酒運転の危険性・悪質性について教える時間を増やすということについて、どのように思いますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 実車講習の時間を短くして、飲酒運転の危険性・悪質性について教える時間を多くとるべきである
- 2 実車講習の時間を短くしないで、飲酒運転の危険性・悪質性について教える時間を多くとるべきである
- 3 現在行っている講習を変える必要はない
- 4 わからない

11 現在、飲酒運転を行い取消処分者講習を受講している方に対して、長期間・複数回の教育を行うため、2日で13時間の講習ではなく、おおむね2か月に4回の講習（講習時間は13時間）を試験的に行っています。このように飲酒運転の違反者に対して、長期間・複数回の講習を行うことについて、どのように思いますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 飲酒運転違反者に対しては、長期間・複数回の教育が必要である
- 2 現在行っている講習と同じでよい
- 3 わからない

12 現在、飲酒運転を行い取消処分者講習を受講している方に対して、飲酒運転再犯防止のため、呼気検査、ワークブックを使った飲酒に関する教育プログラム、飲酒運転をテーマとしたディスカッション及びアルコール依存症の疑いを判定する簡易テストを新たに講習内容に追加した講習を試験的に行っています。このように飲酒運転の違反者に対して、飲酒運転再犯防止のための教育を重点的に行うことについて、どのように思いますか（あてはまるもの一つに ）。

- 1 飲酒運転違反者に対しては、現行の講習よりも飲酒運転再犯防止のための教育を重点的に行うべきである
- 2 飲酒運転違反者に対しても、他の違反者と同じ講習内容でよい
- 3 わからない